



報道機関 各位

記者発表資料

平成29年8月22日（火）

問い合わせ先：市長公室広聴課

担当：松田・木村

電話：829-1931

内線：2153

**平成29年度「さいたま市民意識調査」の中間報告を公表します**

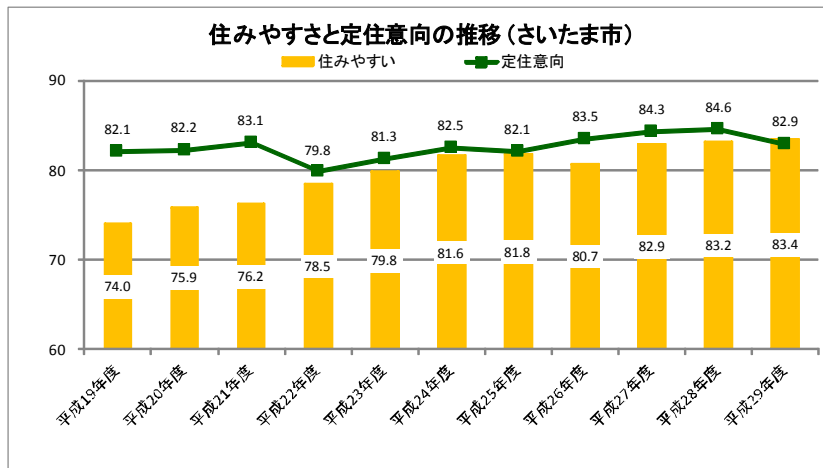
さいたま市では、広聴活動の一環として、施策に対する市民の意向等を把握し、今後の市政運営の参考とするため、市民意識調査を平成19年度から毎年実施しています。

このたび、平成29年度「さいたま市民意識調査」の速報値（単純集計結果）をまとめた中間報告を公表します。

なお、詳しい分析結果をまとめた最終報告は、平成29年12月中に公表予定です。

**1 調査結果（抜粋）****（1）住みやすい人、住み続けたい人は、ともに8割超で、高い水準が続く**

今の地域が住みやすいと思う人（「住みやすい」+「どちらかといえば住みやすい」の合計）は83.4%、住み続けたい人（「ずっと住み続けたい」+「当分の間住み続けたい」の合計）は82.9%と、ともに8割を超える高い水準で推移しています。

**（2）今後力を入れて取り組んで欲しい事業は、「高齢者福祉の充実」**

事業分野別のニーズでは、「高齢者福祉の充実」（38.8%）が最も多く、次いで「子育て支援の充実」（31.1%）、「道路の整備／鉄道・バス輸送サービスの充実」（28.3%）と続いています。

※調査結果については、「中間報告」及び「概要版」をご覧ください。

## 2 調査のあらまし等

調査のあらまし（在住者調査）		調査項目（在住者調査）	
調査地域	さいたま市全域	① 地域での生活	
調査対象	さいたま市在住の満 18 歳以上の男女	② 地域のイメージ	
調査対象数	5,000 人	③ さいたま市のイメージ	
抽出法	住民基本台帳に基づく層化多段無作為抽出	④ 市政との関わり	
調査方法	郵送配布・郵送回収法	⑤ 市政への満足度・重視度	
調査期間	平成 29 年 6 月 1 日～6 月 19 日	⑥ 今の地域を選んだ理由	
回収結果	有効回収数 2,508（回収率 50.2%）		

※在勤者を対象とする調査も、同時期に実施しています。

## 3 配置場所

「中間報告」は、各区情報公開コーナーに閲覧用として配置します。また、市ホームページからもダウンロードできます。

(パソコン用 <http://www.city.saitama.jp/006/002/004/p018946.html>)